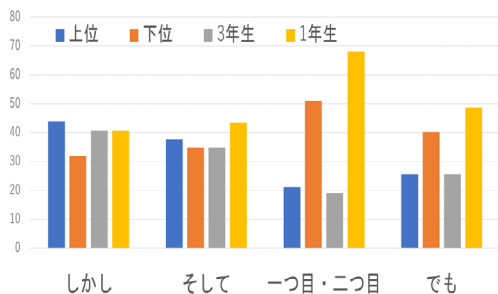


# ことばの大切さについて考える ～語彙研究の現在と教育～

国語選修 教授 鈴木 一史

話が伝わらなかったことはありませ  
んか？  
なんでこの人わかってくれな  
いんだろうと思うことがあり  
ます。それは、相手が悪いので  
はなく、こちらの言葉遣いのせ  
いかも。それでは、どんな言葉  
を使えばいいのでしょうか。言  
葉のまとまりを語彙といいま  
す。相手に伝えるためには、論  
理的な言葉や相手と同じ感覚  
を持った言葉などが必要です。  
そして最近の語彙研究では、グ  
ラフのように学習成績と関係  
がある語彙が明らかになって  
きています。

接続表現と成績・学年との関係



茨城の先生方と一緒に研究会を開催  
国語の授業を開発しています。

## 書籍①



## 書籍②



茨城の先生方はとても研究熱心で、授  
業力も素晴らしい！そんな先生方の授  
業実践を広く全国的に広めたいと考え  
ています。

## 教材①「中学国語」(教育出版)

(中学校で使う国語の教科書を編集しています。)

## 教材②「ザ・中学 国語授業」

(中学校の国語の「定番授業」となるような授業プロ  
グラム集です。最新の読みの三層構造理論を取り入れ  
た授業案集です。)

文部科学省科学研究費補助金を  
受けています。



語彙がどのように学  
力と結びつくのか、語  
彙指導に結び付く内  
容をまとめました。

近年、日本語書き言葉  
均衡コーパス(BCCWJ)  
の発達により、語彙につ  
いての科学的な分析が  
加速しています。それは  
教育方法にも大きな影  
響を及ぼしています。

(科学研究費補助金基盤研究  
C:研究代表者 鈴木一史)

## 語彙研究の今後の展望

全国大学国語教育  
学会が今までの十年  
の研究成果とこれか  
らの十年の研究の展  
望をまとめた本です。  
これを読めば国語教  
育の未来がわかる！  
語句・語彙研究の  
成果と展望について  
書いています。

